

開催日時	令和6年12月20日(金) 19時00分～20時40分
開催場所	web
出席者	理事、監事、各部署の長もしくは代理
欠席者	
記録者	中川
議題1	2025年度予算編成方針について
【内容】	<p>方針について説明。 県士会大目標(案)2025 会費検討スケジュール 2024年度総会で予算方針説明。現在、理事会で2025年度予算作成、最終的な会費案作成をしているところ。 財務審議会からの意見:会費を8500円に削減することを提案。2024年予算作成時の見込みはやや上振れする可能性がある。 収入は予算以上に得られると考えている。年度によって変動する可能性あり。 2024年総収入は2023年よりやや増額が予測できる。 会費が8000円では予備費がほぼない。 会員、補助金、研修会などの収入はほぼ同額、事務員経費減少で考えている。 債務審議会からの意見:2024年決算を見てから最終判断すべき。</p> <p>2023・2024年度の実績から予算を作成する。新規事業に関しては考慮する。 2025年度予算は方針に沿った事業充実を考慮しつつ作成する。</p> <p>士会の生活を守るための事業。生活を守る職能の活動 研修事業の目標:効率的な実施、参加しやすい開催、内容の多様化、目標とする人材(今後の社会構造においてシームレスな理学療法と地域連携に資する人材育成)</p>
議題2	代議員・理事連絡会意見集約と検討案について
【内容】	<p>今年度から代議員理事連絡会が始まった。 意見を10個のカテゴリーに集約した。一覧を後でラインワークスに掲載予定。 担当者(部局)、着手時期を決定。 事業化の優先順位の考え方:県士会の運営方針に沿っているなど。 すぐ着手4事業、来年度着手4事業。 すぐ着手:データ分析できるようなシステム体制の構築と書き出し、MVV作成、休会者データの分析、新入会説明会は4月中に開催する。 来年度着手:県士会として「目指すべき理学療法士像」の明確化、在学中より積極的に学生ボランティアを募集する、会費設定が出来るシステムの構築依頼、支部活動の自由度権限と予算の在り方について再考。 今回候補にならなかったものは次回からの候補になる。 来年度も代議員理事会連絡会を開催する予定。</p>
議題3	士会事務業務最適化プロジェクトについて～第2報～
【内容】	<p>目的:事務業務を精査し、士会全体の事務業務を最適化するため。 方向性:デジタル化を主に推進するのではなく最適化を目指す。 事務所および各部門の現状を局単位でリサーチしてその内容を網羅的に把握する。 その内容を整理統合を図ることで効率化、役割分担を明確にすることで最適化する。</p> <p>アンケート後、各部と意見交換をする予定だったが、アンケートにて共通項目が多く抽出されたため、プロジェクトメンバーにて優先順位を検討した。</p> <p>アンケートまとめ: <部内業務><研修会関連><公益事業関連><その他> <希望・要望><事務業務以外> アンケート結果からの優先的に取り組む項目: 1. 研修会対応、システム関連(マニュアル含む)、講師対応</p>

研修会(セミナー)登録作業 アプリを活用した方法の紹介。

QRコード読み取り不可対象者追加登録自動化の例。

2マニュアルの収納場所作成

3講師対応

議題4 オフィシャルメールとHPTAインフォメーションメールについて

【内容】

迷惑メールに振り分けてしまうというのがあったが、以前よりはブラストメールで送ったときに迷惑メールに振り分けられなくなってきている。

・オフィシャルメールのブラストメール:項目を追加した。会員番号、氏名、会社名、施設代表者を追加した。

支部からの新人発表などの案内、役員選挙、県学会案内、士会だより、生涯学習制度に関する案内、理学療法士に関する制度改定の案内、アンケート調査。

・HPTAインフォメーション

各部の研修案内、職能情報、アーカイブサイト新着情報、県学会広報(オフィシャル以外の内容)

・備考、使うアカウントに迷ったら事務局へお問い合わせ下さい。配信前に「テストメール」を送ってください。

議題5 県士会定期発送物について

【内容】

発送物の共有をしたい。

次年度4月ごろに入会案内、年間スケジュールを発送する。各部で郵送するものがあれば担当理事まで。

新人研修会の開催について発送時期が変わるが、3月締めをしたい。

連盟関係の発想がある場合は併せてと思う。

年間スケジュールを今年も発送したいと思う。1月ころから案内して3月中旬ころに締め切りをしたいと思う。まずは上半期を送りたいと思う。カリキュラムコードも確認したいと思う。

研修会の関係の発送しないことになっている。

県学会のフライヤー発送も準備している。大きくても折れれば大丈夫。

議題6 ZOOMアカウントについて

【内容】

今、4つのアカウントを運用している。同じ局でブッキングをしてしまった事例があった。

予約するときには十分重ならないように注意してください。

局で埋まっている場合は他の局を使用。すべて埋まっていた場合は臨時でアカウントを増やします。

議題7 能登半島沖地震の支援活動について

【内容】

兵庫県理学療法士会災害対策特別ページを設置した。

アーカイブ開放。

立替金→中止。

皆様協力いただきありがとうございました。

兵庫JRATからの支援者、PTは20名でした

1月8日に研修会を開催予定。

その他

・ZOOMの件。

100名未満で設定されているので、それ以上の場合は事務局のアカウントを優先的にあたるということで話があったが、それでいいのか。

→それで大丈夫です。

・(意見)業務量が多いと思う。500人規模の講習があるが1週間前になると休日も活動している。

なるべく早く業務効率化がされてほしいなと思う。支部についてもかなり業務がある。

これだけプライベートは時間を削っても費用が出ないので、もう少し還元してもらえればなと思っている。

そのためにも質の高い研修会をして他から収入が得られればなと思っている。

下の世代にはなかなか引き継いでいけないので、県士会の仕事をしていると、こういうメリットがあると示さないと若い人は入ってこないと思っている。
若い世代が入ってくればいろんな意見ももらえるし、引き継いでいけると思うので、よろしくお願いします。

・予算は1月8日(水)が期限です。

次回の予定	日時:1月17日理事会
日時・場所	場所:web
今後の予定	